

必要経費の目安

ご出発前

ご案内の旅行費用以外に、下記の諸費用が別途かかります。

●パスポート（旅券）を新たに申請される方

印紙代	11,000円（5年旅券）～16,000円（10年旅券）
その他	戸籍抄本（謄本）と住民票の手数料、写真代など

●海外旅行傷害保険（任意）

セット保険料（例）	5,940円～15,620円 ※詳細は手続き案内にて
-----------	----------------------------

※ご家族用の保険やクレジットカード付帯保険対応のものまでございます。お気軽にお問合せください。

●一人部屋追加費用

一人部屋希望の場合	28,000円（4泊）
-----------	-------------

※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。

●前泊ホテル費用 ※追加手配をご希望の場合

●発着空港とご自宅までの交通費

ご旅行中

※下記の金額はあくまでも目安です。

- 食事代（旅程に含まれない自由食）1,500円～3,000円（1回）
- 飲み物代（飲み物は食事に含まれません）500円～1,000円（1杯）
- 自由行動時の交通費や入場料など
- その他（お土産代、電話・fax、切手などの個人的費用）等



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2026年5月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの（一部例示）

- ・航空運賃：団体包括旅行運賃
- ・ホテル料金：2人部屋基準、税、サービス料含む
- ・食事代：旅程表に表記のもの
- ・バス代 ・ガイド料
- ・旅程表に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ
- ・添乗員同行費用 ・講師同行費用
- 旅行代金に含まれないもの
- ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
- ・渡航手続費用：旅券印紙代（5年用9,000円/10年用14,000円）
- ・渡航手続手数料：（旅券申請書作成代行）
- ・超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分
- ・個人的諸費用：電話、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
- ・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
- ・空港施設使用料および保安料、入国税、特別燃油付加運賃
- ・日本国内の交通費、前泊の費用
- ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の海外旅行保険料



旅行期間

2026年10月14日（水）～10月18日（日）

旅行代金

205,000円

※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・空港施設使用料・保安料30,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。

定員

20名様（最低実施人員10名）

申込締切

9月4日（金）

出発空港

成田空港/関西空港

「濟州4・3」とは？

添乗員

成田空港から1名同行

1945年8月、日本の植民地支配から解放された朝鮮半島は38度線以北をソビエト軍が、以南をアメリカ軍が武装解除し、それぞれに軍政を敷きました。36年に及ぶ植民地統治を受けていた朝鮮民衆は完全（統一）独立を強く望んでいました。

解放後3年の1948年5月10日、アメリカは国連を動かし、国連軍監視下のもと南朝鮮だけの単独選挙を強行。それに先立つ4月3日、この単独選挙は南北朝鮮の分断固定化につながるのと反対の声明をかけた、済州島で武装抗争が起こりました。4月3日であったことから、以後「済州4・3事件」と呼ばれる由来となりました。この武装抗争の鎮圧の過程で多くの一般島民が犠牲になり、その数は2万5千人から3万人と認定されています（『済州4・3事件真相調査報告書』）。

韓国で事件の真相が明らかになっていくのは事件から50年もの月日が経ってからで、1987年6月の民主抗争の結果、韓国が民主化されたことが契機になりました。犠牲者遺族や地元新聞社、研究者らの調査活動により徐々にその史実が究明され、2000年1月金大中政権時代に「済州4・3事件真相糾明及び犠牲者名誉回復に関する特別法」が制定されました。この法に基づいて、済州4・3事件の真相究明は政府事業として行われることになり、現在では、4月3日は国家追悼日になっています。そして毎年4月3日には「済州4・3事件犠牲者追悼集会」が韓国政府主催で行われています。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員



株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

fujii@fits-tyo.com 担当：山田/西須/川村/小島

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理

営業時間：月～金曜日/AM10:00～PM6:00
（休業日：土日・祝日）
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

- ①下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
- ②予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。条件確認後、申込書をお送りいただき、**申込金30,000円**（旅行代金内金）を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- ③実施確定後、弊社よりご連絡差し上げます。
- ④出発約3週間前に事前説明会を開催します。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 御中

参加予約票

韓国 済州4・3の歴史を訪ねる旅 5日間 2026年10月14日（水）発

パスポート ローマ字表記		性別	生年月日	年 月 日 ()歳
氏名		男・女	パスポート	有効旅券(パスポート)【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日
住所	(〒 -)	【tel】() -	【fax】() -	【携帯】 - - 【e-mail】
部屋タイプ	1人部屋(追加費用 ¥28,000(4泊)を希望【する・しない】	2人部屋同室希望の方:		様

Peace Green Humanity

旅行企画・実施

(株)富士国際旅行社

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

韓国 濟州4・3の歴史を訪ねる旅 5日間 旅程表

日付	都市	交通機関	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 10/14 (水)	成田 / 関空 発 濟州 空港 着	航空便 専用車	空路、直行便で濟州空港へ（成田集合：12:50予定 / 関空集合：10:00予定） 着後、専用車でホテルへ 濟州泊 朝×昼×夕機
② 10/15 (木)	濟州	専用車	<濟州市内見学> *三姓穴 *観徳亭 *濟州島民俗自然史博物館 など <最大の虐殺現場、北村里見学> *北村小学校 *順伊おばさんの文学碑  濟州泊 朝○昼○夕○
③ 10/16 (金)	濟州	専用車	<濟州島西部地域見学> *失われた村東広里 무등이왓 *アルトゥル飛行場跡地 *식알오름（ソダルオルム）虐殺跡地 *百祖一孫之地  濟州泊 朝○昼○夕○
④ 10/17 (土)	濟州	専用車	<濟州島東部地域見学> *海女博物館 *トジンモク虐殺地 *城山日出峰 ◎東門市場でお買い物  濟州泊 朝○昼○夕○
⑤ 10/18 (日)	濟州 空港 発 成田 / 関空 着	専用車 航空便	出発まで自由行動 空路、帰国の途へ 直行便で成田・関西空港へ 着後、解散（成田：15:30着 / 関空：18:00着予定） 朝○昼○夕×

●利用航空会社：成田＝大韓航空、関空＝ティーウェイ航空 ●宿泊予定ホテル：スカイパークホテル、オリエンタルホテル
または同等クラス ●旅程表のマーク：朝＝朝食、昼＝昼食、夕＝夕食、機＝機内食

事前の学習にぜひ！ おすすめ映画・本

BOOK

- ◆『順伊おばさん』玄基榮著（新幹社選書）
- ◆『語り継ぐ濟州島四・三事件』許榮善著（新幹社選書）
- ◆『濟州島四・三事件―「島のくに」の死と再生の物語』文京洙著（岩波現代文庫）
- ◆『火山島』金石範著（岩波書店）
- ◆『別れを告げない』ハン ガン著（白水社）
・・・ノーベル文学賞受賞作家ハン・ガンの最新刊！

MOVIE

- ◆『スープとイデオロギー』
監督：梁 英姫／2021年
- ◆『ふたつの祖国、ひとつの愛
イ・ジュンソプの妻』
監督：酒井充子／2014年

濟州島の自然・食

韓国最大の島・濟州島は世界自然遺産となっているハルラサンと小さなオルム（寄生火山）でできた火山島。その麓には豊かな自然体系が広がります。



濟州（最高/最低）20℃ / 15℃
東京（最高/最低）22℃ / 17℃

濟州島の10月は、暑さがやわらぎ、とても過ごしやすい季節です。日中は20℃前後で観光や散策に適した気候になります。一方、朝晩は海風の影響で肌寒く感じる日もあります。長袖に加えて薄手のジャケットやカーディガンがあると安心です。



四方を海に囲まれた濟州島は海産物が豊富。黒豚も名産で、肉質がよく独特の香ばしさがある黒豚のサムギョブサルもぜひご賞味下さい！

見どころ紹介①

● 濟州4・3平和公園・平和記念館



濟州4・3平和公園内に位置する記念館は、地下1階、地上4階建ての規模で、4・3の歴史的事実を記録した常設展示室と特別展示室、企画展示室、開講資料室、映像館などで構成されています。常設展示室では、4・3の勃発、展開、結果、真相究明運動までの全過程が順を追って解説されており、平和と人権の価値を学ぶ教育の場として運営されています。「4・3事件」の正式名称は決まっておらず、反乱、抗争、闘争などさまざまに呼称されてきました。展示室の入口には「いつか正しい名を刻んで碑を立てる」との意味を込め、何も刻まれていない碑石が横たわっています。（表紙の写真左）

見どころ紹介②

● 順伊おばさんの文学碑

玄基榮（ヒョン・ギヨン）の小説『順伊(スニ)おばさん』の舞台として知られる濟州市朝天邑北村里は、1949年1月17日、武装隊の襲撃で軍人2人が犠牲になったことへの報復として、2連隊3大隊により、一日で北村小学校と近くの畑などで約200人を超える住民が虐殺された場所です。『順伊(スニ)おばさん』が韓国で最初に発表されたのは1978年。軍事独裁の朴正熙政権下、「アカ」のぬれぎぬを着せられて無念の死を遂げた島民たちの苦悩を描いた作品はタブー視され、玄氏も激しい拷問を受けました。小説は80年、発売禁止になり、ようやく書店に並べられるようになったのは、87年の民主化を経て90年代半ばになってからのことでした。



見どころ紹介③

● 濟州海女博物館

濟州海女博物館では、ユネスコ無形文化遺産にも登録されているの海女文化について展示しています。1932年に起こった海女たちによる抗日運動を記念した濟州海女抗日記念公園の一角にあります。海女の歴史や、生活や技術の伝統、抗日運動や島の教育などへの海女の社会的貢献を伝える貴重な展示を見ることができます。

見どころ紹介④

● アルトゥル飛行場

濟州西南端にあるアルトゥル飛行場跡地は濟州道民を強制動員し、1920年代末から太平洋戦争が終わりに差し掛かった1944年まで旧日本軍の飛行場として建設され、日中戦争当時、中国南京などの爆撃基地として使われました。周辺には、20基ほどの掩体壕、弾薬庫、防空壕、通信施設が畑の中に散在しています。またここにも4・3事件の虐殺現場が存在します。



▲耐爆掩体(シェルター)